



建設工事の請負契約の締結に関する契約

音更町（以下「発注者」という。）と（以下「受注者」という。）とは、に係る請負契約の締結について、次の条項により契約を締結する。

（請負契約の締結）

第1条 発注者と受注者は、頭書の工事について音更町議会において議決されたときは、別紙契約書案により、当該工事の請負契約を締結するものとする。

（権利譲渡の禁止）

第2条 受注者は、この契約により生ずる権利義務を他に譲渡してはならない。

（契約の解除）

第3条 発注者は、次の各号のいずれかに該当するときは、この契約を解除することができる。

- （1）受注者が前条の規定に違反したとき。
- （2）受注者が当該工事請負契約に関し、音更町議会において議決された旨発注者から通知を受けた日から7日以内に当該工事に係る請負契約を締結しないとき。

（違約金）

第4条 受注者の責に帰すべき理由によりこの契約を解除した場合において、受注者の納付した入札保証金があるときは、これを発注者の帰属とし、入札保証金がないときは、別紙契約書案に記載された契約金額の100分の5に相当する額を違約金として発注者に納付しなければならない。

2 受注者は、音更町議会の議決を得られないために当該工事に係る請負契約を締結することができない場合において生ずる一切の損害の賠償を請求しないものとする。

（契約の効力）

第5条 この契約は、第1条の規定により当該工事の契約を締結し、又は音更町議会において当該工事の請負契約の締結に関し議決されないこととなるまでの間は、その効力を有するものとする。

（補則）

第6条 この契約に定めのない事項については、必要に応じ、発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

（A）この契約を証するため、本書 通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

[注]（A）は、契約書を作成し、記名押印することにより契約を締結する場合に使用する。

（B）この契約を証するため、本書の電磁的記録を作成し、発注者及び受注者が合意の後電子署名を行い、各自当該電磁的記録を保有する。

[注]（B）は、電磁的記録の作成をもって契約書の作成に代え、法令に定める措置を講じることにより契約を締結する場合に使用する。

令和 年 月 日

発 注 者

音更町

音更町長 小 野 信 次

受 注 者

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名